

授業科目                      学校栄養指導論Ⅱ

【担当教員名】 荒井富佐子	対象学年	3	対象学科	栄養
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

管理栄養士養成科目の「栄養教育論」、「栄養教育論実習」、「カウンセリング技法」等で学んだ基礎学習及び「学校栄養指導論Ⅰ」の講義内容をもとに、食に関する指導の技術を修得する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 児童生徒が抱える食生活及び栄養上の問題点の把握、指導案の作成・実施・評価法の技術を身につける。
2. 効果的な指導教材を研究する。
3. 児童・生徒の心理や発達段階、健康状態に配慮した個別的栄養指導の技術を身につける。
4. 給食の時間、関連教科、特別活動等における栄養指導の技術を身につける。
5. 家庭及び地域との連携を深め、より効果的な栄養指導について学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1-3	個別栄養指導の準備（指導内容の検討、具体策、指導教材の準備、学級担任・養護教諭・学校医・保護者との連携法の検討等）：偏食、肥満傾向、痩身願望、食物アレルギー、生活習慣病を抱える児童・生徒に対する個別指導の方法を検討する。	1.2	グループまたは個別による演習
4-5	個別栄養指導の模擬演習	3.1	
6	個別栄養指導の評価	1	
7-10	集団栄養指導の準備（問題点の把握、他の教職員、保護者、地域等との連携法の検討、指導案の作成、指導教材の準備等）：給食の時間、関連教科（保健体育、家庭、理科、社会、道徳等）、児童・生徒会活動、特別活動、（食に関わる学校行事、料理クラブ等）における栄養・食生活指導の方法を検討する。	1.2	
11-14	集団指導の模擬演習	4	
15	集団指導内容の評価、今後の課題の検討	1	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特に指定しない			
参考図書				
その他の資料	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】

出席状況、個別・集団指導の模擬演習、レポートから総合的に評価する。

【履修上の留意点】

栄養教諭を目指して真面目に課題と取り組む。

健康栄養学科 専門